

大阪府北部地震における活動

◎TEC-徳島「大阪府北部地震支援」の経緯

平成30年6月18日、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震により、宅地や家屋に甚大な被害が発生した。

徳島県では、近畿2府8県4政令市からなる「近畿被災建築物応急危険度判定協議会」から「被災建築物応急危険度判定士」の派遣要請を受けて、TEC-徳島として職員を高槻市へ派遣した。



出発式

◎派遣状況

○建築物判定班（被災建築物応急危険度判定士）

＜第1陣＞

派遣期間 平成30年6月20日（水）～6月22日（金）

派遣人数 計1名

＜第2陣＞

派遣期間 平成30年6月25日（月）～6月27日（水）

派遣人数 計4名

◎活動状況



建築物判定



建築物判定



建築物判定



判定結果集計作業

◎活動成果

応急危険度判定は、その後に発生する余震などに対する建築物や付属物の危険性を判定し、人命に関わる二次的災害の防止を目的としている。

結果は建築物の見やすい場所に表示され、居住者はもとより、通行者等にも情報提供されます。

	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	調査件数
第1陣	3	8	50	61
第2陣	7	18	23	48
計	10	26	73	109